

KOFU NEXT ACTION

～ 希望ある未来を約束～

「骨子」及び「主な取組(当初予算)」

2023 - 2026



市長が政策提言に掲げた取組については、6月を目途に、市の行政計画として策定し実施してまいります。市長2期目の任期中より課題として捉え、準備を進めてきた取組で実行に移せるものについては、行政計画の骨子を作成する中で、令和5年度当初予算に計上し、早期実施を図るものとします。

本資料は、現時点における行政計画の骨子となる施策体系と当初予算に計上する主な取組をとりまとめたものとしています。

NEXT ACTION

施策体系

NEXT ACTION 1

子ども育むまち

NEXT ACTION 2

輝き栄えるまち

NEXT ACTION 3

健康で安心して暮らせるまち

NEXT ACTION 4

グリーンで快適なまち

NEXT ACTION 5

持続可能なまち

NEXT ACTION 1

子ども育むまち

—みんなで子どもを応援し、子どもの夢やこころを育む—

施策の方向性

きめ細かな相談・支援の体制づくり

子育て・子育て支援の推進に加え、一人ひとりに寄り添ったきめ細かな相談・支援の体制を充実する。

安心できる居場所づくり

不登校やいじめなど、子どもが安心できる居場所づくりを進め、みんなの笑顔を育む。

新時代の特色ある学びづくり

ICTを活用した学習支援の充実や地域の特性にあった学び環境の創出など、新時代の学びづくりを進める。

こころの醸成

開府500年をきっかけとして大きく育った『こころ』を一層醸成する。

当初予算に計上する主な取組

■(仮称)子ども・青少年総合相談センターの設置

ヤングケアラーなど子どもや青少年が抱える問題・悩みに一元的かつ継続的に対応する「(仮称)子ども・青少年総合相談センター」を設置する。

■(仮称)児童生徒支援センターの設置

不登校やいじめ問題などの対策を強化するため、自立支援カウンセラーやスクールソーシャルワーカー等を配置した「(仮称)児童生徒支援センター」を設置する。

■不登校対策を専門とした市単教員の配置

不登校対策を強化するため、中学校2校に専門の市単教員を配置し、別室指導等を通じて、不登校の未然防止や不登校の生徒への適切な支援を実施する。

■ICTを活用した学力の向上に向けた取組

1人1台端末で遠隔授業等が可能となる学習支援ツールの導入やICT教育専門の職員を配置するなど、ICTの活用により、子どもの学力の向上を図る。

NEXT ACTION 2

輝き栄えるまち

—多彩な地域資源の魅力を高め、人と地域が輝き栄える—

施策の方向性

まちなかの交流・賑わいの創出

まちなかの拠点整備とともにまちなか再生ビジョンの策定や実行組織づくりなどを進め、新たな交流と賑わいを生み出す。

四季折々の観光づくり

四季折々の豊かな自然と都市機能を活かし、甲府ならではの観光コンテンツをつくる。

輝きあふれる地場産業づくり

ジュエリーや印伝、ワインなど地場製品のブランド価値の向上と地場産業の活性化に取り組む。

人・企業から選ばれるまちづくり

本市の強みや地方への関心の高まりを活かし、人・企業から選ばれるまちづくりを進める。

当初予算に計上する主な取組

■歴史文化交流施設の建設

観光客や市民等の交流を促進していくため、令和7年度オープン予定の歴史文化交流施設の建設に着手する。

■「まちなか再生ビジョン」の策定

まちなかエリアにおいて、公共空間等の既存ストックや、文化・人など集積する地域資源を活用し、多様な人材で構成するプラットフォームにより、エリア内外の多くの人々を惹きつけるための新たなまちなかの再生ビジョンを策定する。

■遊亀公園・附属動物園整備事業（北側獣舎等）

多くの方々に愛され、人にも動物にも優しい遊亀公園・附属動物園の整備を推進するため、北側獣舎などの整備に着手する。

■オンライン合同企業説明会の開催

就職活動が解禁となる早い段階で、県内外の学生と魅力や特色のある市内企業のマッチング機会を促進するオンラインによる合同企業説明会を実施する。

NEXT ACTION 3

健康で安心して暮らせるまち

—ともに支え合い、自分らしく健康で安心して暮らせる—

施策の方向性

健康危機への迅速な対応

保健所を中心に関係機関等との連携体制を強化し、健康危機への迅速な対応につなげる。

在宅医療・介護の体制づくり

少子高齢化の進展を見据え、住み慣れた地域で、安心して暮らせるための医療と介護の体制づくりを加速する。

からだところの健康増進

誰もが生きがいを持って豊かな暮らしを送れるよう、市民とともに、からだところの健康増進を力強く推し進める。

動物と共に生きる社会づくり

人と動物が共に生きる社会づくりに取り組む。

当初予算に計上する主な取組

■在宅医療と介護連携の推進

市立甲府病院が「在宅療養後方支援病院」となったことを活かし、在宅医療と介護ニーズに対応できる体制づくりを進める。

※在宅医療・介護連携に関する新たな検討体制の設置

■動物愛護事業

猫の不妊去勢手術費への補助について飼い主のいない猫の頭数制限を緩和するほか、犬・猫を引き取る譲渡ボランティアへ飼養用の餌やペットシート等の支援物資を支給する。

NEXT ACTION 4

グリーンで快適なまち

—未来へつなぐ、環境にやさしいグリーンで快適—

施策の方向性

新たな価値を生み出すまちづくり

リニア新時代に向け、甲府の個性と存在感を発揮するまちづくりを進める。

リニア駅周辺のまちづくり

リニア駅前のポテンシャルを活かし、駅周辺をゼロカーボンの実現と新産業の育成に資する象徴的なエリアにする。

ゼロカーボンシティの実現

脱炭素の加速と再生可能エネルギーの促進など、『ゼロカーボンシティ』の実現を目指す。

暮らしやすい都市基盤の整備

快適で豊かな暮らしの実現に向け、効率的・効果的な都市基盤の整備を進める。

当初予算に計上する主な取組

■リニア駅前のまちづくり基本方針及び基本計画策定

リニア中央新幹線がもたらす効果を最大限享受し、本市の活性化に繋げるため、リニア駅前のまちづくりを進めていくための方針等を策定する。

■ゼロカーボンの推進

ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を推進するため、電気自動車購入への助成件数を増やすとともに、新たにV2H機器を助成対象に加える。

※V2H機器：電気自動車等のバッテリーを、自宅の電源として活用できるシステム

■都市計画道路の整備

「都市計画道路整備プログラム」に掲げる都市計画道路の整備を着実に進める。

※城東三丁目敷島線整備事業・住吉四丁目善光寺線整備事業・高畑町昇仙峡線整備事業

NEXT ACTION 5

持続可能なまち

—連携・協働・交流による、持続可能な行政運営—

施策の方向性

SDGsとデジタル化の推進

SDGsの推進やデジタル技術を活用し、効率的で持続可能な行政運営を推進する。

災害に強いまちづくり

近年増加している自然災害を見据え、自治会や企業と協働しながら、災害に強いまちづくりを進める。

シティプロモーションの推進

本市の多彩な魅力を輝かせるため、戦略的なプロモーションにより甲府のブランド力を高める。

やまなし県央連携中枢都市圏の発展

やまなし県央連携中枢都市圏を形成する自治体と共に、相互の強みを活かした事業展開や課題解決に取り組む。

当初予算に計上する主な取組

■SDGs推進事業

持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発に係る取組を推進する。

■AI-OCRの活用による事務の効率化の推進

自治体DX推進の一環として、事務の効率化を図るAI-OCRを導入する。

※AI-OCR：従来のOCR(スキャナ等による文字読み取り)にAI(人工知能)の技術を組み合わせ、文字認識制度を向上させた技術

■圏域自治体との連携事業の推進

「やまなし県央連携中枢都市圏ビジョン」に基づき、経済成長のけん引や都市機能の強化、住民サービスの向上に繋げる事業を展開し、圏域自治体と圏域全体の維持・発展に取り組む。

※やまなし県央連携中枢都市圏ビジョンに位置付ける連携事業数：31事業